

# お気に入りの一冊熱く語る

## 八学大でビブリオバトル

八戸学院大(水野眞佐夫学長)主催の第3回八戸学院図書館ビブリオバトルが9日、同図書館で行われ、出場した。

学生と図書館職員が推薦する本の魅力をアピールし合った。ビブリオバトルは、出場者が薦めるお気に入りの一冊を紹介。読みたくなった本「チャンプ本」を来場者の投票で決める催し。

この日は参加した6人が小説や雑学、ノンフィクションといったさまざまなジャンルから紹介したい本を持ち寄ってPR。5分間の制限時間内にあらずじや本との出会い、推薦理由を熱く語った。

見事にチャンプ本に輝いたのは、看護学科2年の尾崎実結さん(20)が紹介した小説「イニシエーション・ラブ」(乾くるみ著)。取材に対し、尾崎さんは「お気に入りの本をみんなに知ってもらえてうれしい」と笑顔で話した。

同図書館の織戸浩事務室長は「本を読んだときに印象に残った言葉を吐き出すことで、自分の中に染み込んで言葉になる。本を読む機会にしてほしい」と語った。

(工藤洋平)



学生らが推薦する本を紹介し合った第3回八戸学院図書館ビブリオバトル